

# れんごう中越地協

第1134号2023.1.21  
連合中越地域協議会  
長岡市愛宕3-7-24  
TEL 0258-86-0111  
FAX 0258-86-0884  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含む



## 連合中越地協各専門部が第1回担当者会議

# 23年度活動計画を協議する

連合中越地協各専門部第1回担当者会議が1月10日から順次開催され、各専門部の年間活動計画が協議されている。

1月10日(火)午後6時から、教宣文化部(野田副議長)第1回担当者会議が地協事務所で開催された。

野田副議長からは、「23年度の年間活動について主だった計画を決定いただく。また、新たな動きがあればその都度対応していきたい」等の挨拶を受けて協議した。

次に地協ホームページの更新や新聞・ラジオ等のメディアを活用したイベント案内、地協単独の街頭宣伝活動でのアピールを継続していくこととした。

2023春季生活闘争関係では、全国一斉労働相談ダイヤルキャンペーン街宣(2月11日)や長岡地区総決起集会日程(3月2日予定)等を確認。



次に文化関係では、第48回勤労者ゆとり釣魚大会(キス釣り)は実行委員会(担当者会議)を4月中旬に開断のもと、6月中旬頃に行うこととした。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。



見附支部 支部長 坂爪真也

新年、明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスの終息が見通せないなか、日頃から連合見附支部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。



また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

また、コラム「あたご3」の地協四役と教宣文化部幹事の持ち回り寄稿の継続を確認した。

**連合中越 第95回地協委員会**

日時 2月7日(火)18:00~

場所 長岡市立劇場小ホール

内容 10月期以降の活動報告  
当面の活動予定 他

**あたご3**

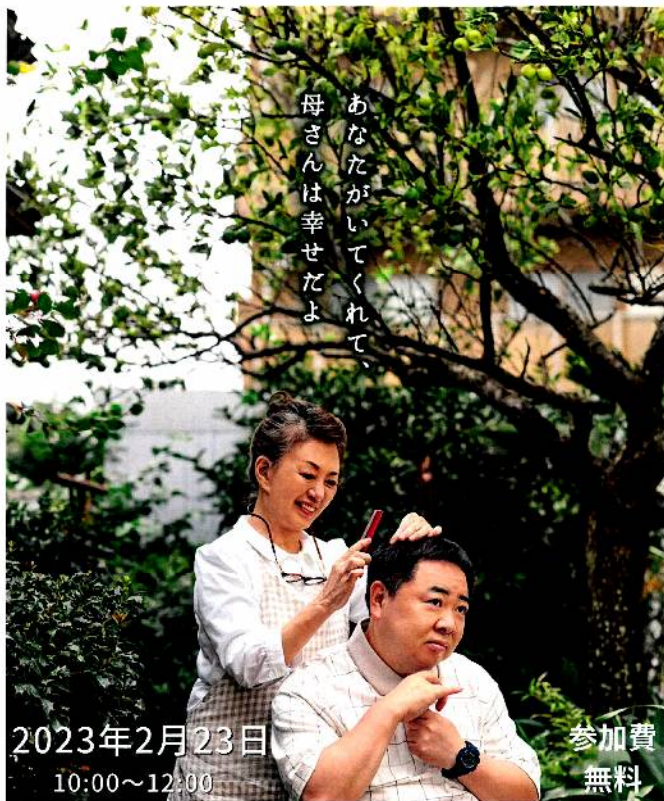
副議長 猪股和樹

して提言できる人が重要です。国会議員との連携は、もちろんのことですが、地方議員の役割も重要であり、また、お住まいの地域の課題解決でも、推薦議員と連携することが重要です。4月には、統一地方選挙があり、連合推薦議員を議会に送ることにより、議会の場などで代弁していただく必要がますます。そのためには、連合推薦議員の必勝が重要であります。▼まずは、各連合推薦議員を知ってもらい、選挙期間中には、一人ひとりが投票所に行き、投票する取組みをお願いいたします。我々の代弁者として推薦議員を議会へ送りましょう。

サラリーマン川柳(本題を 外れ会議は 活気付く) (母強し いいえ女性は 皆強し) (生活費 削るそばから 消えていく) (ストレスの 元が君とは 言えぬ僕)

サラリーマン川柳 (冬が好き コートで隠す 胴まわり) (定年が 手招きしつつ 遠ざかる)

(イクメンを 育てる前に 子が育つ) (お怖い 更衣室という 裁判所)



2023年2月23日 10:00~12:00 参加費 無料

# 梅切らぬバカ

加賀まりこ 塚地武雅  
渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤敏彦 / 林家正蔵 高島礼子  
監督・脚本: 加賀まりこ

大きな梅の木に見守られ、母と息子は今日も生きる。ゆっくりと、丁寧に。人と人がつながり、共に生きることの喜びを描く。  
\*会場入り口でフードバンクによるフードドライブを行います

## ながおかワーク&ライフセミナー



一緒に笑って、たまに怒って涙して。このありふれた毎日が宝物。

都会の古民家で寄り添って暮らす母と息子。ささやかな毎日を送っていたが、息子が50回目の誕生日を迎えた時に母はふと気づく。「このまま共倒れになっちゃうのかね？」母親と自問を抱える息子が、社会の中で生きていく嫌を温かく誠実に描く本作。包容力あふれる母親を演じるのは、54年ぶりに主演を務める加賀まりこ。軽口を叩きながらも、小柄な身体で大きな息子の世話をする姿はとてとてもチャーミング。だからこそ、やがて訪れる「息子が1人で生きる未来」を案ずる横顔が、より一層切ない。息子役にはNHK連続テレビ小説「おちよらん」など俳優としても活躍中の塚地武雅(ドラゴンドラゴン)、地域コミュニティとの不和や偏見といった問題を取り入れながらも、親子の絆と深い愛を描き、あたたかな感動をもたらす。

父親代わりの梅の木が運んでくれた「小さな奇跡」とは…?  
山田珠子は、息子・忠男と二人暮らし。毎朝決まった時間に起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る。庭にある梅の木は伸び放題で、隣の里村家からは苦情が届いていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、働いた末に忠男の入院を決める。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠男は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまふ。そんな中、珠子は邪魔になる梅の木を切ることを決意するが…

ながおかワーク&ライフセミナー講座1  
日時 2023年2月23日(木・祝日) 10:00~12:00  
会場 ニューオータニ長岡NCホール 長岡市台町2-8-35 (駐車料金は自己負担です)  
映画上映 「梅切らぬバカ」(上映時間77分)  
活動報告 障がい児ママサポートかけはし〜長岡〜  
女のスペースながおか

参加費 無料  
長岡ワーク&ライフセミナー主催団体 : 長岡地区労働者福祉協議会  
共催 (公財)新潟ろうきん福祉財団・(社)新潟県労働者福祉協議会  
後援 長岡市・長岡市教育委員会 運営協力 長岡アジア映画祭実行委員会!  
この事業は公益財団法人新潟ろうきん福祉財団の公益支出事業を主たる財源として開催します。  
長岡地区労働者福祉協議会 事務局 連合中越地域協議会  
問い合わせ TEL 0258-86-0111 (平日:9:00~17:00)  
申し込み先 FAX 0258-86-0884 申込みはこちらから→ (Googleフォーム)  
メール rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

いやだ、明日はバカやうく、  
こり親子の日常は続く、  
どうか見守って下さい、  
加賀まりこ



# ゆめパのじかん

2023年2月23日 (木・祝日) 13:30~16:00  
会場 ニューオータニ長岡NCホール 参加費 無料  
\*会場入り口でフードバンクによるフードドライブを行います。

## ながおかワーク&ライフセミナー



何をしてもいい。何もなくてもいい。  
あなたは、きみのままでいい。  
「ゆめパ」は子どもたちの遊び場、約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。くるくる回る子。小さな子どもを運んだ自主保育のグループ。ゆめパにはいつも子どもと子どもに囲まれる大人が集っています。ゆめパの一角には「フリスベースタジアム」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所、虫や鳥を観望したり、木工細工に熱中したり、コロナ休校したり、でも、時には学校や幼稚園のことが気になる子どもも…。新しい春を前に、一人の子ども自身の将来を考え始め…。子ども大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」に、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。

いまを生きるすべての子どもと、かつて子どもだった大人に贈る、生きる力を育む「じかん」  
2020年度の日本の児童や生徒の自殺者数は初めて400人を超え、小学生の自殺発覚はおよそ20万人となりました。社会環境の大きな変化に大人たちが気づき、不安を感じている時こそ必要となる「子どもの居場所」。本作の撮影中、2020年3月に新型コロナウイルスの感染拡大により全国の学校が一斉休校となった時ゆめパは子どもたちを受け入れ続けました。家庭でもない、学校でもない、第3の子ども居場所を公益事業で運営している先進的なモデルとして、全国の自治体から注目を集めるゆめパの日々を3年にわたり撮影したのが、前作「さくらにきたええらん」の重江良樹監督。プロデューサーは「さくらにきたええらん」の重江良樹監督、プロデューサーは「さくらにきたええらん」の大澤一生、音楽とナレーションをあたった声優が魅力のシンガソングライター・尻玉奈央が監理しています。遊ぶこと、学ぶこと、休息すること、人と共にいること。その輝きも涙も、子どもたちのかけがえのない「じかん」は、きっと大人たちにも大切なものを思い出させてくれることでしょう。

ながおかワーク&ライフセミナー講座2  
日時 2023年2月23日(木) 13:30~16:00  
会場 ニューオータニ長岡NCホール 長岡市台町2-8-35 (駐車料金は自己負担です)  
映画上映 「ゆめパのじかん」(上映時間90分)  
活動報告 蔵王の杜プレイパーク

参加費 無料  
長岡ワーク&ライフセミナー主催団体 : 長岡地区労働者福祉協議会  
共催 (公財)新潟ろうきん福祉財団・(社)新潟県労働者福祉協議会  
後援 長岡市・長岡市教育委員会  
この事業は公益財団法人新潟ろうきん福祉財団の公益支出事業を主たる財源として開催します。  
長岡地区労働者福祉協議会 事務局 連合中越地域協議会  
問い合わせ TEL 0258-86-0111 (平日:9:00~17:00)  
申し込み先 FAX 0258-86-0884 申込みはこちらから→ (Googleフォーム)  
メール rengo.c@topaz.ocn.ne.jp